

令和6年度「全国学力・学習状況調査」の結果 —分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

区 名	住吉区
学 校 名	大阪市立大領小学校
学校長名	上田 昌宏

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和6年4月18日（木）に、6年生を対象として、「教科（国語・算数）に関する調査」と「児童質問調査」を実施いたしました。

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取り組みを通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

(1) 教科に関する調査

- ・国語
- ・算数

(2) 質問調査

- ・児童に対する調査
- ・学校に対する調査

3 調査の対象

- ・国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全児童
- ・第6学年 96 名

令和6年度「全国学力・学習状況調査」結果の概要

国語科の平均正答率は、大阪市より1ポイント、全国より2.2ポイント低い結果となりました。また平均無回答率は大阪市より0.3ポイント、全国より0.6ポイント低い結果となりました。

算数科の平均正答率は、大阪市より3ポイント、全国より4.4ポイント低い結果となりました。また平均無回答率は大阪市より1.1ポイント、全国より1.3ポイント低い結果となりました。

分析から見えてきた成果・課題

教科に関する調査より

〔国語〕

全領域でほぼ大阪市・全国平均を下回る結果となった。しかし、「我が国の言語文化に関する」事項においては大阪市・全国平均を上回った。これは、音読や言葉の響きやリズムに親しむことを毎日の学習や家庭学習で取り入れた結果だと思われます。しかし、「情報の取り扱い方に関する事項」では大阪市・全国平均を下回っていることから情報社会である現代において、膨大な情報の中から必要な情報を取捨選択して得ることが課題です。さらに情報同士の関係を捉え自分で発信したいことを表現する力をつけていかなければならないと考えられます。

〔算数〕

全領域で大阪市・全国平均を下回る結果となりました。特に「変化と関係」では、事象の変化を捉えて問題解決に生かす資質・能力の中核となる関数の学習が課題となりました。

質問調査より

〔基本的生活習慣〕

○「毎日、同じぐらいの時刻に起きていますか」に対し肯定的な回答を選んだ割合は、大阪市・全国平均と比べて低い結果となりました。しかし、「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか」の回答に肯定的に回答している児童の割合は大阪市・全国平均を上回っています。

〔道徳的価値観〕

○「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか」の回答に対して最も肯定的に答える児童が大阪市・全国平均を上回っています。

〔学習〕

○「英語の学習は好きですか」肯定的な回答を選んだ割合は大阪市・全国平均を上回っています。

今後の取組(アクションプラン)

○本校では家庭科の学習で学んだ知識及び技能をもとに、自分の家庭生活・学校生活に生かそうと問題意識を持ち、課題解決を図り、家庭生活の改善に役立てていく子どもの姿を目指してきました。その結果、「授業で学んだことを、次の学習や実生活に向けて考えたり、生かしたりすることができると思いますか」の質問に対して肯定的に答える児童が大阪市・全国平均を上回っています。

○児童の「いじめ」に対しての意識は改善しつつあります。今後も道徳教育や人権教育、学習活動全般を通じて、児童の自尊感情を高め、自他ともに尊重しあいながら、心を豊かにする指導を継続して行っていきます。

【 全体の概要 】

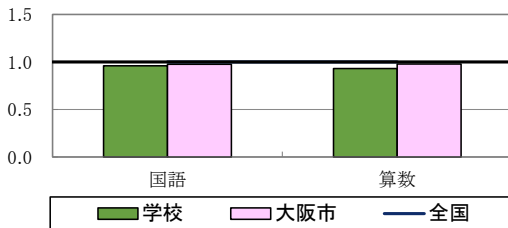
平均正答率（％）

	国語	算数
学校	65	59
大阪市	66	62
全国	67.7	63.4

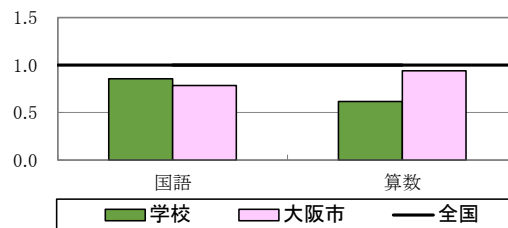
平均無解答率（％）

	国語	算数
学校	3.6	2.1
大阪市	3.3	3.2
全国	4.2	3.4

平均正答率(対全国比)



平均無解答率(対全国比)



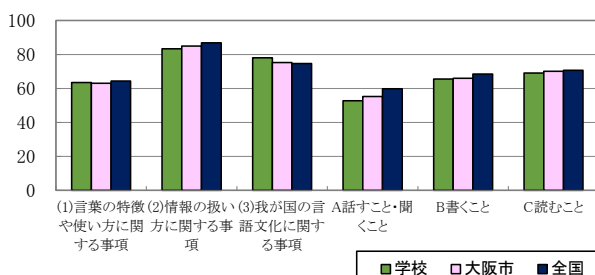
【 国 語 】

学習指導要領 の内容	対象 設問数 (問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い 方に関する事項	4	63.5	63.1	64.4
(2)情報の扱い方に 関する事項	1	83.3	85.0	86.9
(3)我が国の言語文 化に関する事項	1	78.1	75.3	74.6
A 話すこと・聞くこと	3	52.8	55.3	59.8
B 書くこと	2	65.6	65.9	68.4
C 読むこと	3	69.1	70.1	70.7

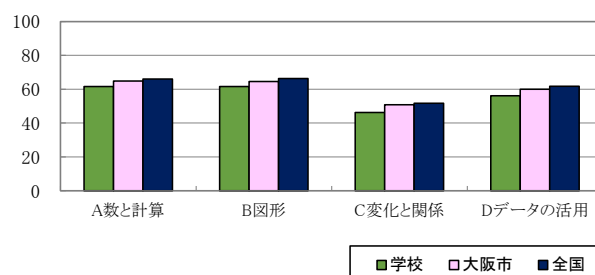
【 算 数 】

学習指導要領 の領域	対象 設問数 (問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
A 数と計算	6	61.6	64.8	66.0
B 図形	4	61.6	64.6	66.3
C 測定	0			
C 変化と関係	3	46.3	50.8	51.7
D データの活用	4	56.1	60.0	61.8

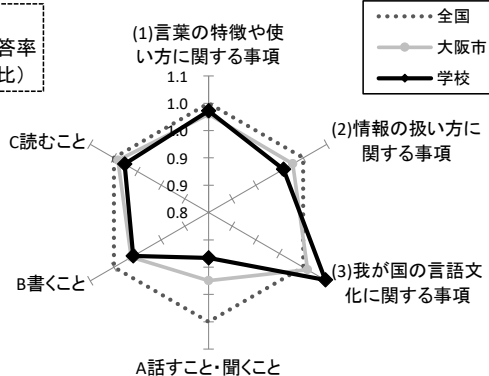
国語 内容別正答率(学校、大阪市、全国)



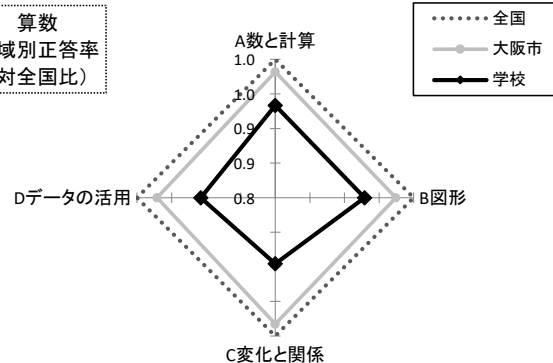
算数 領域別正答率(学校、大阪市、全国)



国語
内容別正答率
(対全国比)



算数
領域別正答率
(対全国比)



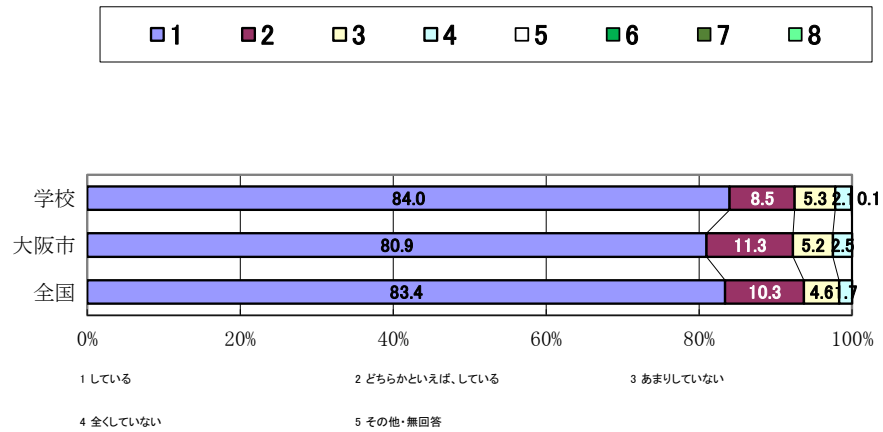
児童質問より

質問番号

質問事項

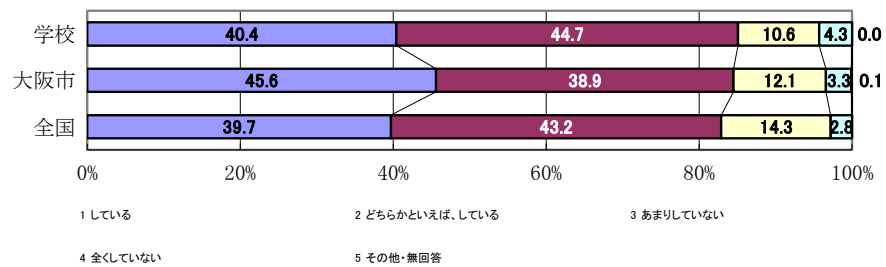
1

朝食を毎日食べていますか



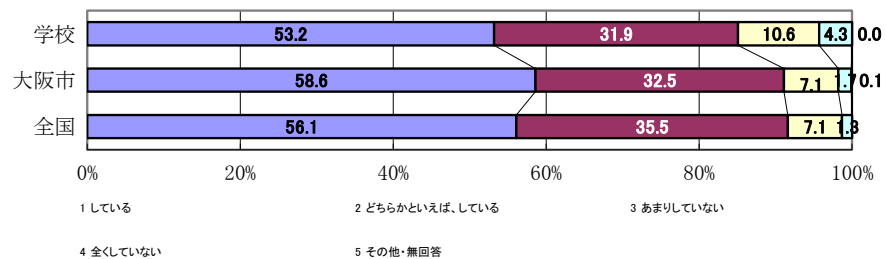
2

毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか



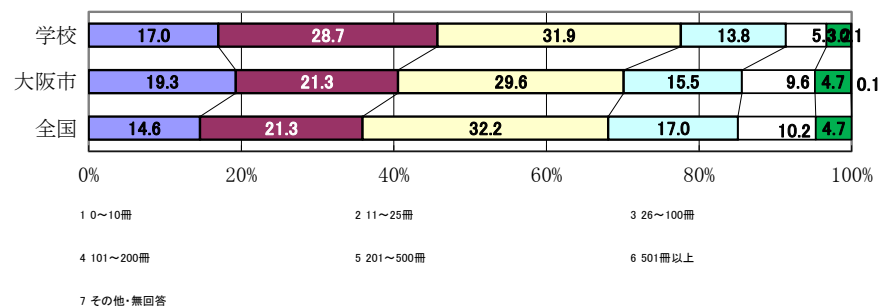
3

毎日、同じくらいの時刻に起きていますか



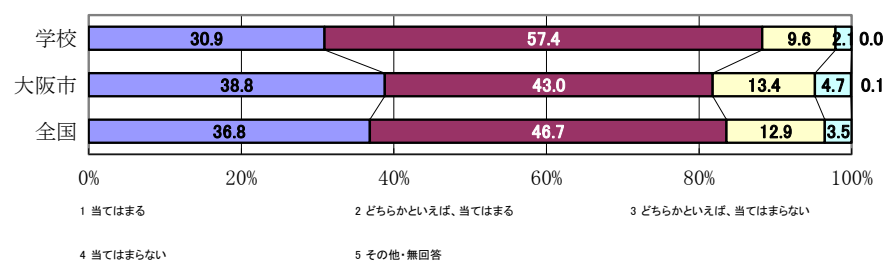
23

あなたの家には、およそどれくらいの本がありますか(雑誌、新聞、教科書は除く)



25

地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか



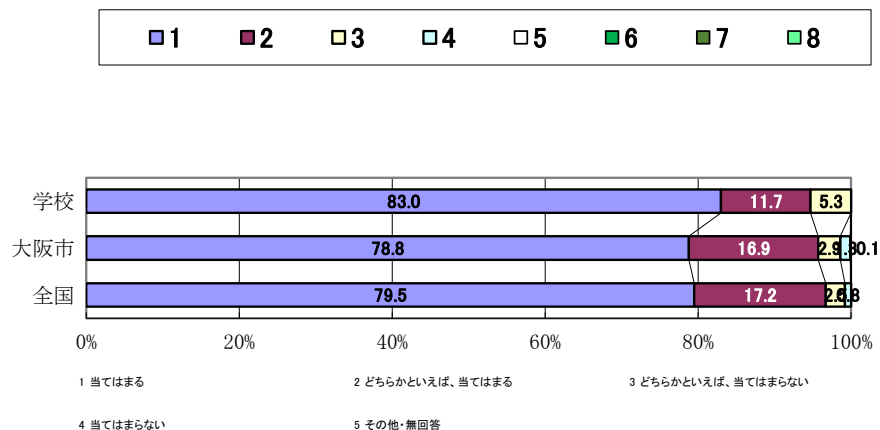
児童質問より

質問番号

質問事項

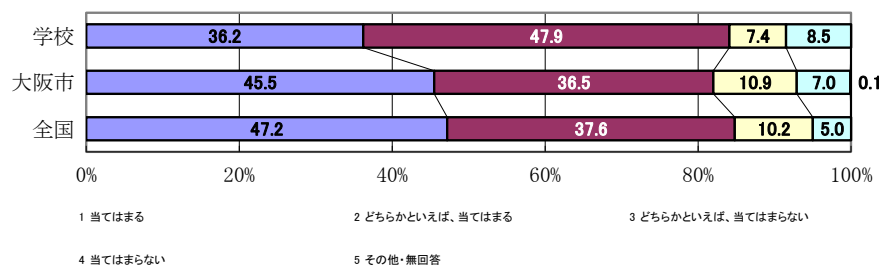
13

いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか



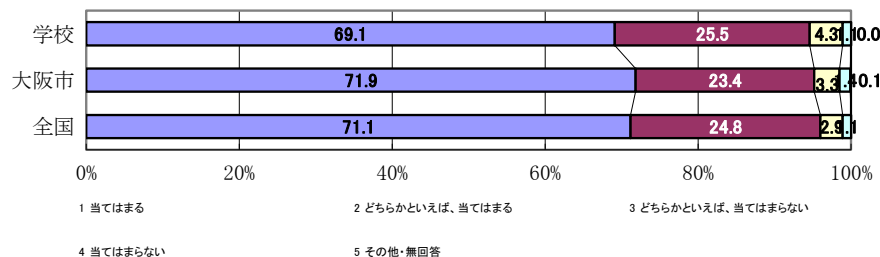
16

学校に行くのは楽しいと思いますか



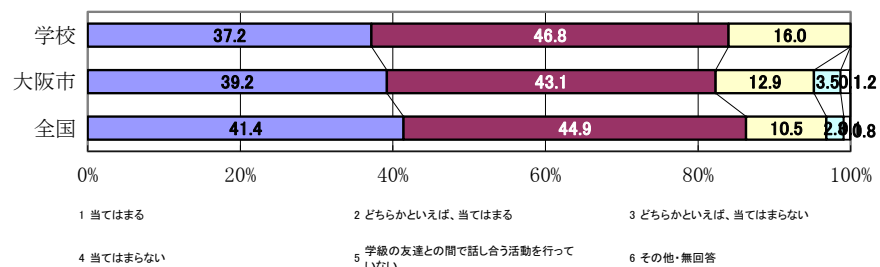
15

人の役に立つ人間になりたいと思いますか



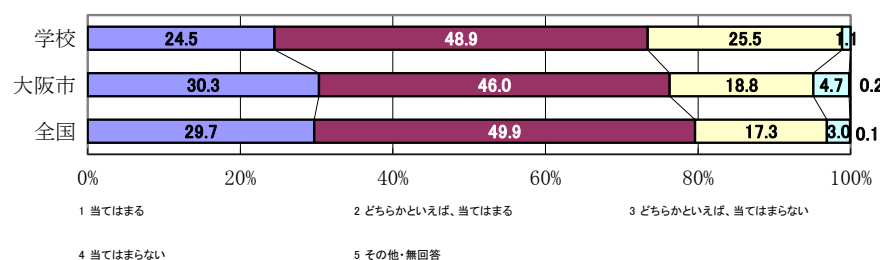
33

学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか



31

5年生までに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか



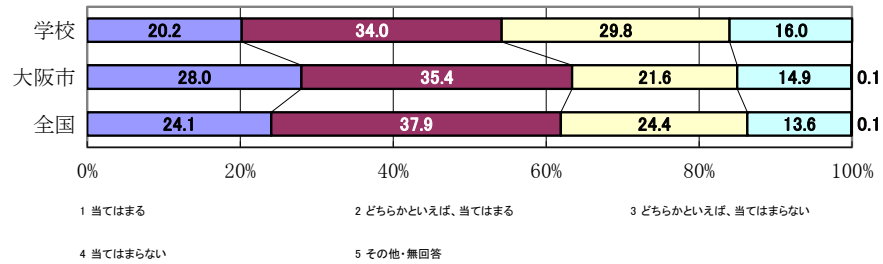
児童質問より

質問番号

質問事項

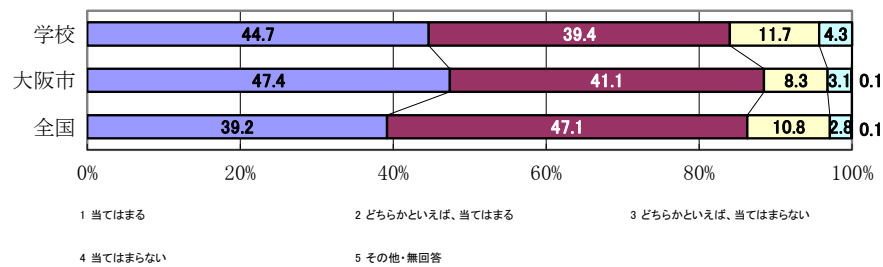
42

国語の勉強は好きですか



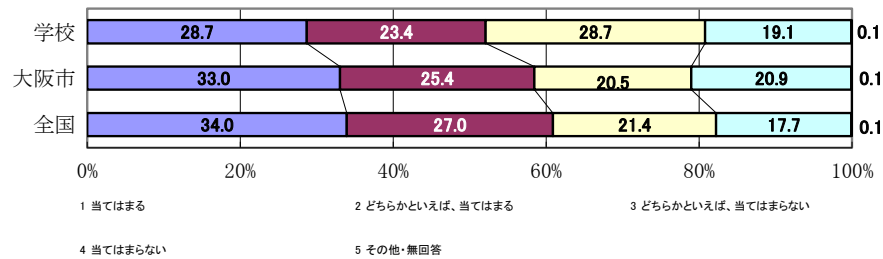
44

国語の授業の内容はよく分かりますか



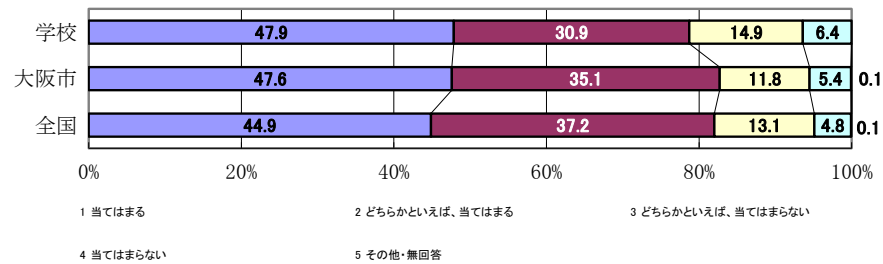
50

算数の勉強は好きですか



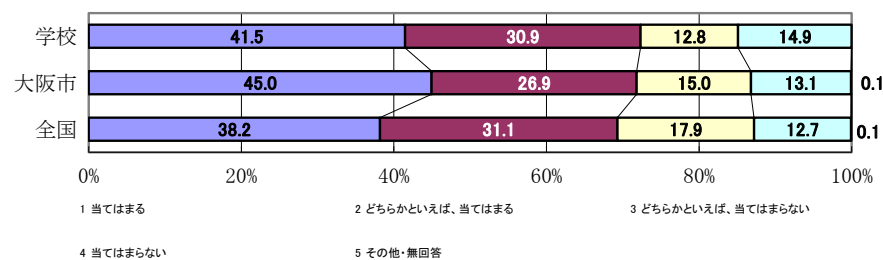
52

算数の授業の内容はよく分かりますか



61

英語の勉強は好きですか

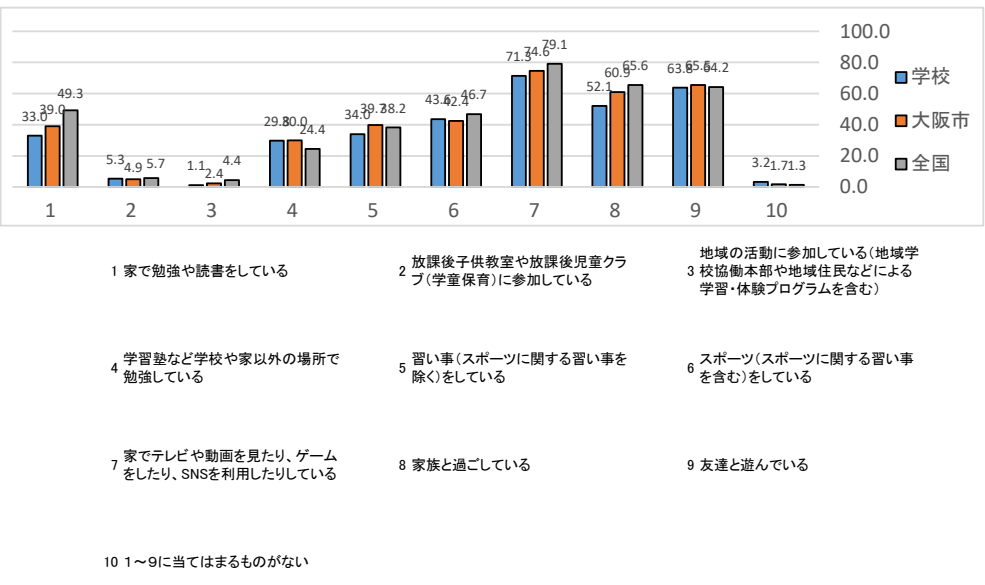


児童質問より(26)

質問番号
質問事項

26

放課後や週末に何をして
過ごすことが多いですか
(複数選択)



学校質問より

質問番号

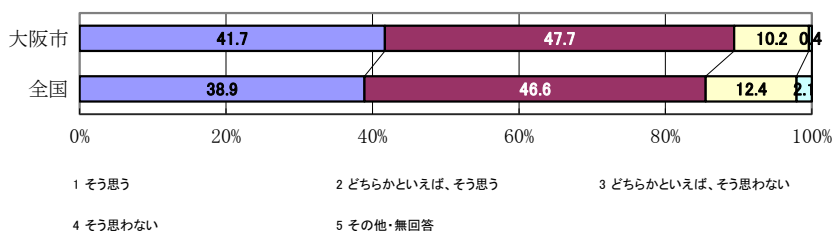
質問事項

7

調査対象学年の児童は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか



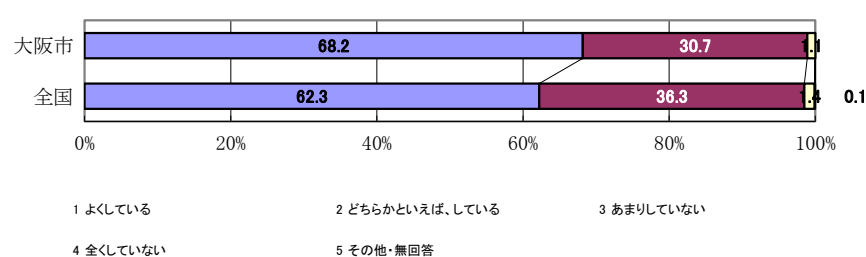
学校 「どちらかといえば、そう思う」を選択



16

授業研究や事例研究等、実践的な研修を行っていますか

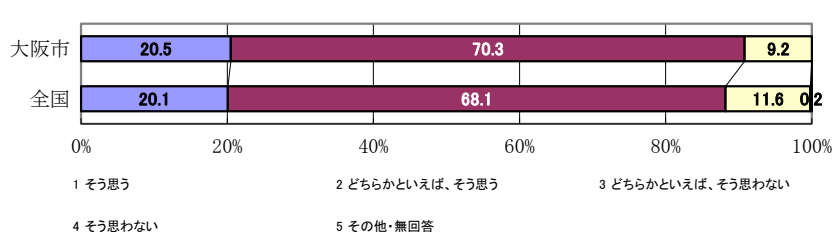
学校 「よくしている」を選択



25

調査対象学年の児童は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができていると思いますか

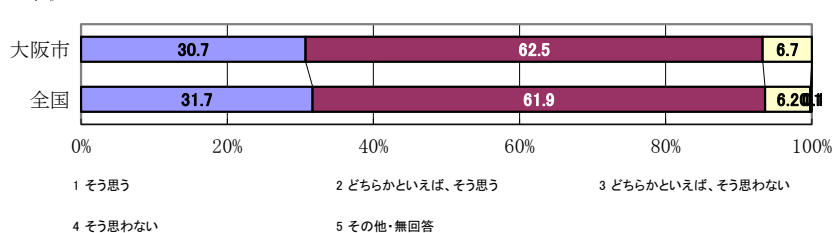
学校 「どちらかといえば、そう思う」を選択



28

調査対象学年の児童は、授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいると思いますか

学校 「どちらかといえば、そう思う」を選択



53

前年度に、教員が大型提示装置等(プロジェクター、電子黒板等)のICT機器を活用した授業を1クラス当たりどの程度行いましたか

学校 「ほぼ毎日」を選択

